



2019年

5月20日発行

拝啓

新しい生活がはじまり、皆さんはいかがお過ごしでしょうか？

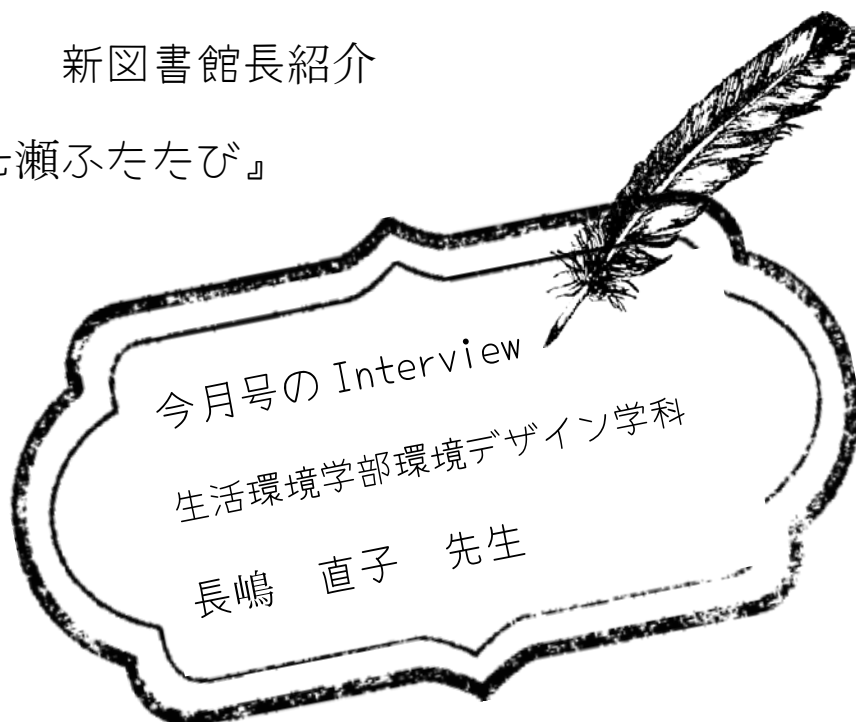
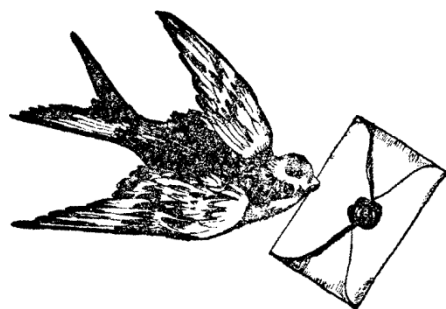
私たちは図書館学生ボランティアの“LiLian”です。その活動のひとつである、この『Libletter』、二ヶ月に一度のペースで図書館カレンダーや情報をお送りしています。

楽しみにしていて下さいね♪

かしこ

*** 今月号の *Line up!* ***

1. 図書館カレンダー 6月～7月
2. LiLian Special Info. 新図書館長紹介
3. 今月のおすすめ本『七瀬ふたたび』
4. LiLian Interview



今月号の Interview

生活環境学部環境デザイン学科

長嶋 直子 先生

2019年6月～7月 カレンダー



6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2 休館	3 	4 	5 	6 	7 	8
9 休館	10 	11 	12 	13 	14 	15
16 休館	17 	18 	19 	20 	21 	22
23/30 休館	24 	25 	26 	27 	28 	29



8:30～20:00



9:00～16:30

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1 	2 	3 	4 	5 	6
7 休館	8 	9 	10 	11 	12 	13
14 休館	15 	16 	17 	18 	19 	20
21 休館	22 	23 	24 	25 	26 	27
28 休館	29 	30 	31 			

最新情報はHPを見てくださいね☆

金城学院大学図書館

✂ LiLian Special Info. ✂

新図書館長紹介

今年から、図書館長先生になられた
大橋陽先生（国際情報学部）に
本のことや図書館について
語って頂きました。



1. 金城学院大学の学生にぜひ読んで欲しい本はなんですか？

『アラバマ物語（ハーパー・リー/著）』です。

学生の皆さんには、この本を読んで、
社会に出る前に“自分がどう生きるか”
を考えてもらえればと思います。

図書館の閲覧室 1 F（AVコーナー）に
映画版（DVD）が置いてあります！！

（請求記号：778.25/A61/T3）

2. これからどのような金城学院大学図書館にしていきたいですか？

もっと図書館を訪れる人を増やしたいです。勉強により一層使って
もらいたいですし、雑誌やDVDも充実していますので、その他の目的でも
来館してほしいです。そのために、先生方と図書館との連携を通して、
図書館に行くメリットを発信していければと思います。

3. 金城学院大学の好きな場所はどこですか？

図書館は、大学内で一番高い所に建っているので景色が 좋습니다。

特に閲覧室 4F の PC ルームからの眺めがオススメです。



4. 金城学院大学図書館の良い所はどこですか？

図書館の職員さんや LiLian など、図書館を良くしようしている

人たちがいることです。他に、53 万冊の資料があり、

深く勉強できることです。



大橋先生ありがとうございました！これから図書館をよろしくお願いいたします。

(LiLian*タカス・オガワ)



*** 今月のおすすめ本 ***

『七瀬ふたたび』

筒井 康隆 / 著 (請求記号：913.6/Ts93/3 読書コーナー)

生れながらに人の心を読むことができる超能力者、

火田七瀬は人に超能力者だと悟られるのを恐れて、仕事をやめ、

旅にでる。その夜汽車の中で、生れてはじめて、同じテレパシーの能力を

持った子供、ノリオと出会う。その後、次々と異なる超能力の持主と

めぐり会った七瀬は、彼らと共に、超能力者を抹殺しようとたくらむ

暗黒組織と、血みどろの死闘を展開していく....

筒井康隆の独特な世界観に皆さんも知らず知らず惹きこまれますよ！



(LiLian*タカス)

生活環境学部 ＊ 長嶋 直子先生

☆ 実は体育会系

☆ Queen の大ファン!!

☆ 学生の応援者



1. 趣味や特技は何ですか？

レース編みで、花の形にしてコサージュを作っています。編んでいる時は集中が出来ていいです。こぎん刺しの収集もしています。手芸のものを集めたり作ったりするのが好きです。他には、韓国や中国の歴史ドラマをみることにハマっています。最近では、囲碁をはじめてみたいと思っています。

2. 最近あった良かったことは何ですか？

Queen が注目されていることです。最近、Queen を取り上げた映画「ボヘミアン・ラプソディ」が上映され、想像以上によかったです。中学の時に、全米 Top40 の番組で知って以来のファンです!! ぜひ、映画を観てみてください!

3. 学生時代の思い出はなんですか？

二つあります。一つ目は、スカッシュを大学4年間やっていたことです。全国大会にむけて皆で頑張って練習していました。部活では、同期、先輩や後輩との付き合いを学び、全国大会では、様々な出会いがありました。

二つ目は、4年生の卒業論文です。4年生の1年間は、毎日研究室で朝から晩まで仲間と研究していました。

4. 染色を研究することになったきっかけは何ですか？

卒業後、大学の助手になり、配属された場所が繊維染色化学の講座で、与えられたテーマが天然色素の染着機構だったことがきっかけです。

その後、たくさんの恩師に恵まれて研究の道に進みました。

5. 大学教授という仕事の魅力、大変なところは何ですか？

こんなことが実現したら世の中がもっとよくなるのではないかと自分の専門知識を活かす方法を考え、探究し続けることができることです。それをひとりではなく、次の世代を担う学生と共有しながら取り組めることです。

6. 日ごろ心がけていることは何ですか？

学生の応援者であることです。私も学生時代、先生方にサポートをして頂きました。ですので、私も学生に対して応援していきたいです。

染色の分野は、研究者が少ないので、自分の代で終わらないよう、次世代を育てていきたいです。

7. 金城学院大学の学生に伝えたいことはありますか？

今もし、もう一度同じ時間を過ごせるとしたら、どの時代を選ぶかと聞かれたら、私は迷わず大学4年生の卒論のときと答えます！

学生には卒業制作・論文作成を一生懸命にやって欲しいです。結果が出れば、自分への自信につながります。つらいことがあっても、頑張った自分が、その後の人生を応援してくれると思います。がむしゃらに、卒業制作・論文作成に取り組んで欲しいです。

8. 本気で好きな本は何ですか？

『樅(もみ)ノ木は残った』 山本周五郎/著

自分の支えになっています。折りにふれて読んでいます。

江戸時代前期の伊達騒動で悪役とされる原田甲斐を主人公とした話です。

主人公のどんなに責められても一切言い訳をしない所に魅了されました。

主人公の言い訳しない生き方、芯の強さに憧れます。

《インタビューを終えて》

改めて、話せば話すほど先生の魅力をたくさん知ることができました。

インタビューでは1つ1つの質問に丁寧に答えて下さり、長嶋先生の授業の丁寧さは

日常の長嶋先生からくるものなんだな!と、インタビュー後は前以上に長嶋先生の

ことが好きになりました! 来年度の長嶋先生の授業が楽しみです!!

(LiLian*タカス)

